

I. 予備調査について

I-1. 事業管理者のプロフィール

団体名 (代表者名)	一般社団法人島根県建設業協会		
所在地	島根県松江市西嫁島一丁目3番17号		
電話番号	0852-21-9004	E-mail	
FAX番号	0852-31-2166	URL	http://www.shimakenkyo.or.jp/
設立年月日	昭和23年2月3日	担当者名	

I-2. 申請時の事業概要

◆地域連携ネットワーク構築に向けた専門工事業等に対する調査・検討事業

- ①専門工事業企業（型枠工事業、鉄筋工事業等）の人材不足状況やニーズに関する調査
(主な調査内容) 従業者数、年齢構成、入職離職状況、人材育成方策、訓練施設の活用状況、現状の問題点、将来の訓練施設への期待など
- ②県内の訓練施設における訓練内容や実績等についてのヒアリング調査
- ③必要に応じて、県内教育機関等に対しても教育内容や実績等について調査
- ④調査結果を踏まえ、地域連携ネットワークの構築に向けた今後の取組や訓練施設等の活用等について協議

II. 調査結果

II-1. 実施した調査内容

※調査を行った事項について、具体的に記入してください。

①専門工事業企業（型枠工事業、鉄筋工事業等）の人材不足状況やニーズに関する調査

(1)元請企業に対する「就業構造等に係るアンケート」調査（平成27年8月）

調査対象：県ランク上位20社

調査内容：技術者・技能労働者の年齢構成／技能労働者の入職状況など

主な調査結果

- ・技術者～50歳以上43%、技能労働者～50歳以上49%
- ・専門工事業の不足感

型枠工事が断トツに不足感が強く、その他左官工事、鉄筋工事が上位

型枠工事業・鉄筋工事業に対しネットワーク構築の実効性を確認するため、ヒアリング等の調査を行う。

(2)型枠工事業における人材不足状況やニーズに関する調査（平成27年9月）

○ヒアリング（企業2社、島根県型枠工事業協会）

- ・会員の意見等を踏まえ、情報収集を行い、総合的に判断したい。

- ・発注者に対して発注の平準化と在来技能者の把握の徹底に引き続き働きかけてほしい。

(3) 鉄筋工事業における人材不足状況やニーズに関する調査（平成27年9～10月）

○ヒアリング（島根県鉄筋工事業協同組合）

- ・既に組合員が連携して訓練を行っている。
- ・協議会への参加可能

○「就業構造等に係るアンケート」調査（平成27年11月）

調査対象：島根県鉄筋工事業協同組合 9社

調査内容：技術者・技能労働者の年齢構成、入離職状況など

主な調査結果

- ・技能労働者～50歳以上25% 総合工事業と比べると、高齢比率は低い

・入職・離職

（入職）新卒者	26名	⇒	（離職）新卒者	7名	（離職率）	26.9%
	既卒者	40名	⇒	既卒者	33名	82.5%

～5年で6割が離職、新卒者は2割が離職

○ヒアリング（島根県鉄筋工事業協同組合）（平成27年12月）

来年度に育成訓練を行うことについて

- ・指導者の講師・助手の人数確保が問題
- ・若手の育成については、実際に指導できる人材がない可能性がある
- ・富士や三田から講師を招き、指導者も学ぶ仕組みにできないだろうか

現在実施している訓練内容等の再確認

- ・実施時期：1月の試験対策のため、11～12月に実施
- ・実施場所：県立東部高等技術校
- ・訓練時間：7時間（うち1時間休憩）×4日で日曜日に実施
- ・訓練内容：学科は2日間、技能検定の過去問に取り組む

○今後についての協議

- ・来年度は、鉄筋工事業協同組合が行っている講習会事業を本事業にて活用し開催したい（協同組合の了承済み）
- ・地域ネットワークについては、必要最小限の構成にてスタートしたい
- ・必要性を判断しながら、広報活動等にも取り組めるようにしたい

Ⅱ-2. 地域教育訓練ネットワーク構築について

※団体等と連携し、教育訓練組織のネットワーク連携の可能性について記入してください。

島根県鉄筋工事業協同組合との連携を図る。可能。

Ⅱ-3. 教育訓練体系の内容について

※教育訓練施設の確保やカリキュラム・教材・講師等について調査内容を記入してください。

教育訓練施設は県立東部高等技術校を使用予定。

訓練施設確保は平成28年4月以降に、島根県鉄筋工事業協同組合にて行う。

カリキュラムは、平成27年度に組合にて行われた講習内容とほぼ同時期同内容で開催。

教材も、平成27年度に活用した内容で、購入・準備する。

講師は、組合としては講師養成をしたい希望あり。可能な限り対応する。

養成できない場合でも、平成27年度に対応した講師で行うことで検討したい。

II-4. その他周辺事業について

※その他広報活動などはここに記入してください。

II-5. 実施事業への移行について

※実施事業に移行できるかどうか。誰とどのようなことをしたいか等大まかな予定を記入してください。

予備調査の結果、実施事業への移行は可能であると判断した。

実施事業に移行し、島根県鉄筋工事業協同組合との連携を図り講習会を開催したい。

地域ネットワークについては、必要最小限の構成にてスタート。

必要性を判断しながら、広報活動等にも柔軟に取り組めるようにしたい

(報告書作成時点の講習会の想定)

訓練内容	技能検定事前勉強会 1・2級鉄筋施工（鉄筋施工図作成作業） （鉄筋組立て作業）
対象者	技能検定受験希望者
目標	技能検定の合格
受講料	無料
実施施設	県立東部高等技術校
期間	11～12月 日曜日の4日間×6時間
使用資機材	鉄筋材料・結束線・墨打ちシート・製図道具等
講師	講師・助手 10名程度

以上